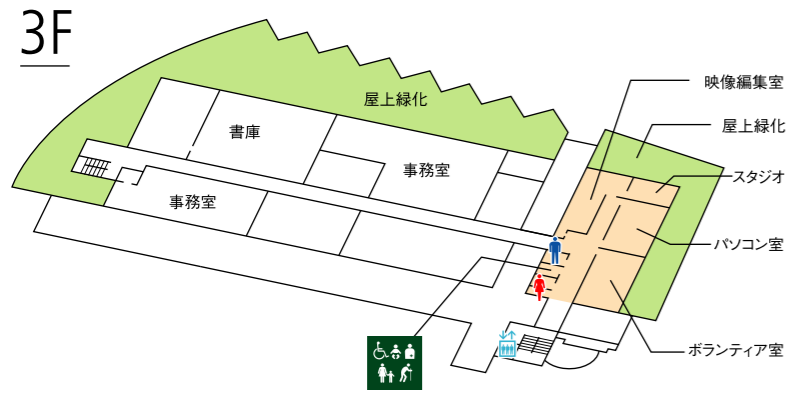


# 長崎市立図書館

Nagasaki City Library



## PFIについて

「長崎市立図書館」は、PFI手法を導入して施設の整備・運営を行っています。PFIとは、民間のもつ経営力、資金力、技術力等を活かす社会資本の整備手法。本施設では民間企業が設計、建設、資金調達、管理、運営の一部を担当し、利用者に対して公共サービスを提供します。利用者にとってのメリットとしては、民間事業者が施設の運営等をおこなうため、ノウハウを活かしたサービスの向上が期待できます。

## 施設の概要

- [竣工] 平成19年9月30日
- [構造] SRC造、一部S,RC造
- [規模] 地上4階建、地下1階
- [建築面積] 5,886.67m<sup>2</sup>
- [延床面積] 11,658.94m<sup>2</sup>
- [最高部高] 25.35m

## 蔵書数

- [蔵書数] 約320,000冊
- [視聴覚資料] 約8,000点(蔵書数に含む)
- ※平成19年12月末現在

## [施設情報]

- 開館時間** 午前10時～午後8時  
※生涯学習エリアは午後9時まで
- 休館日** 火曜日 12月29日～1月4日  
特別整理期間(5日間以内)
- 交通アクセス** 興善町バス停から徒歩1分
- 駐車場** 64台 有料  
※30分以内は無料。30分以上の場合は、最初の30分が140円その後30分ごとに130円増し
- 駐輪場** 80台 無料

## 長崎市立図書館

〒850-0032 長崎県長崎市興善町1番1号  
TEL.095-829-4946 FAX.095-829-4948





先人と歴史が貯えてきた知識を今によみがえらせ、  
新たな道を、新たな文化を生み出していきます。

図書館のあるまちに住む幸せ、喜び。

図書館は「過去を保存する」という重要な機能を持っています。

しかし、私たちは図書館を単なる過去の保存庫として考えてはいません。

過去を知ること、常に未来につながっていると信じているからです。

確かな過去・奥深い世界・未知の領域を通して、

輝かしい未来へ招待できる図書館。

そんな幸せと喜びに満ちあふれた長崎市長立図書館でありたいと願っています。



長崎市長 田上富久

2008年1月5日、いよいよ、市民の皆様が待ち望んだ長崎市長立図書館が開館いたします。

このたび完成しました市長立図書館は、約80万冊の収蔵能力をもち、うち約25万冊を皆様が直接手にとって見ることのできる開架フロアーに備えた、九州でも有数の規模をもつ公立図書館となっています。また、ICタグによる蔵書管理のほか、最新の設備・機器を導入し、国際平和文化都市にふさわしく、次世代にわたり、皆様に親しまれ、誇りとされる「市民のための図書館」となることを願っております。

本市にとりましては、この市長立図書館の誕生により、図書館行政の新たな歴史が大きく動き出すこととなりますが、図書館が持つ豊富で多様な資料や情報と、個々の利用にあったきめの細かいサービスを提供し、本と親しむ楽しさや豊かさを育むほか、質の高い知的創造を広げ、市民力の向上と地域の活力につながる「市民や地域に役に立つ情報拠点」として、皆様の日常の生活に密着し、地域に根ざした魅力あふれる図書館づくりに取り組んでまいりたいと存じますので、ご活用をよろしくお願い申し上げます。

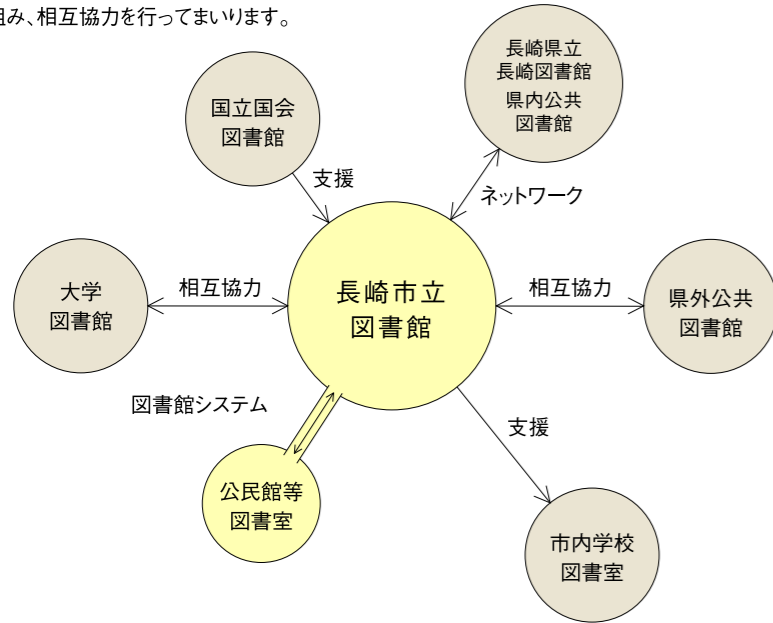
集い、知り、学び、そして次のステージでまた集う  
ここには、知への探訪の限りない空間が広がっています。





◎ネットワーク

どんなに大きな図書館であっても、出版されているすべての資料を集めることはできませんし、利用者のあらゆる要求に応えることもできません。図書館はネットワークを組み、相互協力体制を作って図書・資料の貸借をし、情報交換を行っています。長崎市立図書館も市内はもちろん、県内各図書館、国立国会図書館等とネットワークを組み、相互協力を行っています。

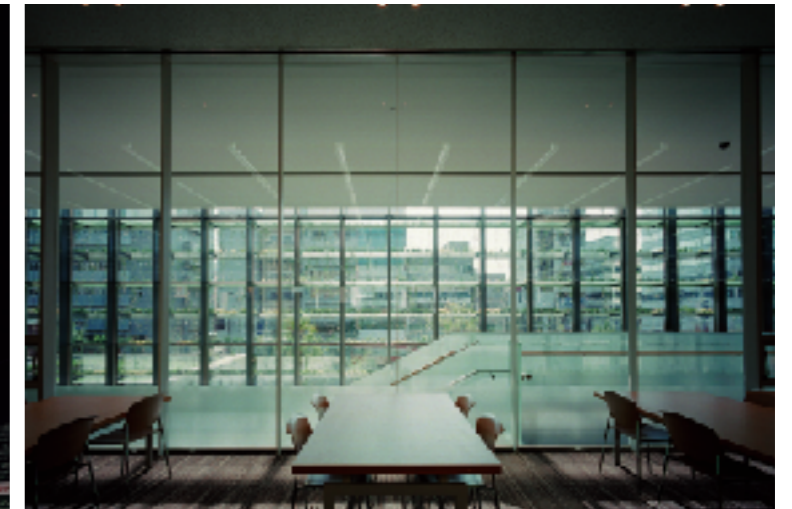


◎自動閉架書庫



55万冊もの図書が収蔵できる書庫

自動化書庫は、本の保管・出納をコンピュータ管理するもので、利用が少なくなった本を効率よく収蔵し、迅速に提供できるようにと考えられた書庫です。自動化書庫は、4階に設けられていますが、利用者から要求のあった本を機械が搬送し、3分ほどで提供できます。



ゆとりある館内  
クロスロード吹き抜けから差し込む自然光の中、窓の外に緑を見ながらゆったりと読書ができます。

目指すのは、「知識・情報の消費者」から「知恵・情報の生産者」へ。能動的な市民の自己形成と、活力ある市民社会づくりへの貢献です。そのため、資料や情報をすばやく確実に利用できる仕組みを導入し、市民のみなさんの、学ぶ喜び、知る大切さの実現を、最新の機能と柔軟なサービスで支援いたします。

機能

空間

時をとらえ、知をよみがえらせ、人が集う長崎市立図書館は、新たな時代を生み出す文化のシンボルです。ガラス張りの壁は「市民のみなさんに開かれた図書館」を、レンガ調のタイルは、歴史を感じさせる「長崎らしさ」を表現。もちろん館内にも、長崎のまちと一体となれる工夫がいたる所にちりばめられています。

◎最新システム



自動貸出機

カウンターに並ぶことなく手続き可能。複数図書を同時に読み取ります。



ICゲート

出入り口のICゲートでは、貸し出し手続きをお忘れでないかをチェック。



自動仕分機

返却された本がコンベアで搬送され、種類ごとに仕分けられるため、本棚に戻すまでのスピードアップ化が図れます。



出納ステーション

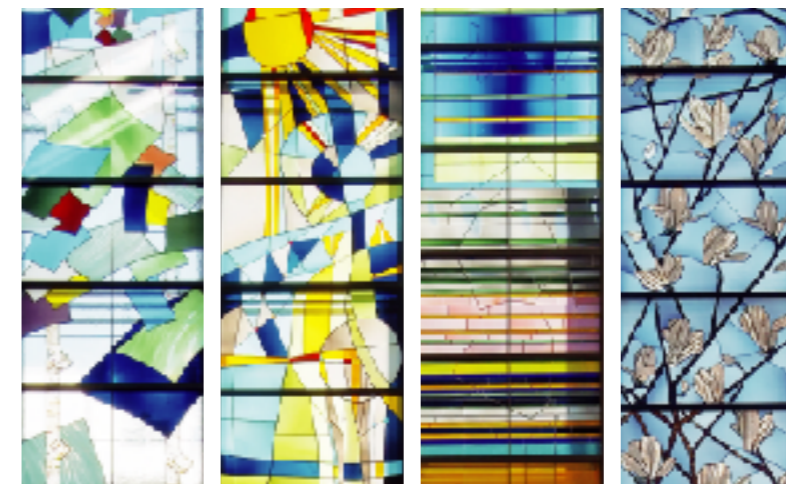
本の保管・出納などをコンピュータシステムと連動させて管理。お探しの本もスムーズに提供できます。

クロスロード

建物内にシンボリックに配置されるクロスロードは「過去と未来」、「情報と情報」、「人と人」が行き交う知の交差点を象徴しています。

ステンドグラス

東西南北の面には、英知を表す「図書館」、未来を表す「天体」、歴史を表す「レンガと石畳」、原爆の犠牲者への追悼を表す「白い花」のステンドグラスが施され、長崎らしさを演出します。



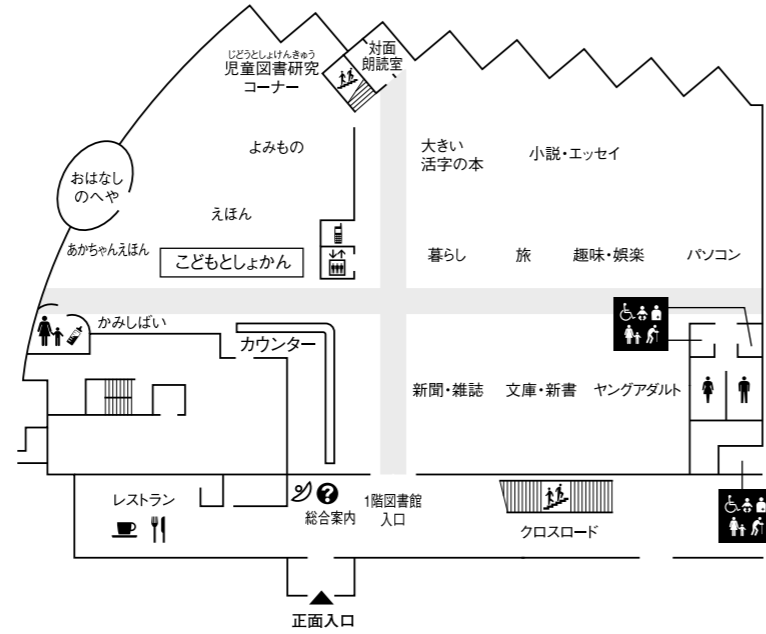
図書館 天体 レンガと石畳 白い花





# 1F ふれあいの フロア

図書館の1階は、人気の高い図書やこどもの本、新聞・雑誌などを中心にしたフロア。200の座席があり、どなたでも気軽に図書を手にし、読書ができるスペースとなっていて、フロアにゆったりとした空気を広げます。「知」とふれあい、「人」とふれあい、そして「まち」とふれあうことのできる空間です。



## こどもとしゃかん

絵本やよみものが約4万冊。本棚も低くし、子どもたちが、直に図書にふれられるよう工夫しています。また、児童専用のカウンターを設け、子どもの目線に立ったサービスを行います。



## おはなしのへや

紙芝居や絵本の読み聞かせの部屋。本の世界の広がりや楽しさを、小さなお子さんにも伝えてまいります。

## 「知」とふれあい「人」とふれあい「まち」とふれあう



## 目の不自由な方へ

「点字図書」、「録音資料」、「大活字図書」を用意しております。また、図書や新聞などの朗読サービスが受けられる「対面朗読室」を設けています。



対面朗読室



ヤングアダルト

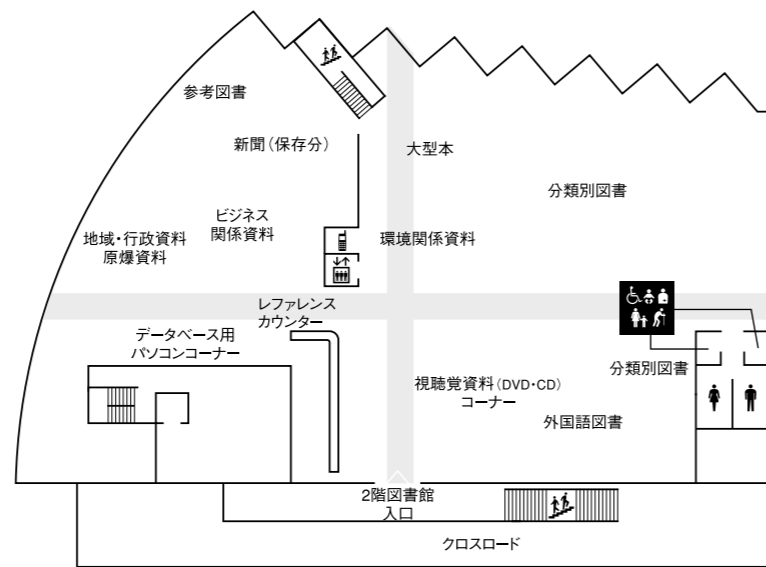
## 若い世代へ

中学生・高校生など若い世代に支持されている本を集めています。また、伝言板・作品展示ボードを設け、交流の場としての役割も期待できます。



# 2F 学びのフロア

図書館の2階では、専門的な図書や仕事に役立つ図書、長崎に関係のある図書、各種の辞書類をそろえ、調べものや学習を支援していきます。また、インターネットやCD・DVDのコーナーや、図書の質問・相談ができる専門カウンター（レファレンスカウンター）を設けており、「知る」ことの楽しさ、「学ぶ」ことの喜び、奥深さを実感していただけます。



### 原爆資料

長崎の過去を保存するという意味において、被爆の歴史を外すことはできません。長崎市立図書館では、地域行政資料とあわせて、原爆資料も置いております。専門の施設である原爆資料館とも連携して、貴重な資産を有効に活用し、保存していきます。

### 辞典・事典が豊富に

専門的な本が集められ、さまざまな調査研究に役立つよう、たくさんの辞書類が置かれています。



### 仕事・商売・起業のために

仕事に、起業に役立つ本や情報の提供を行います。



### パソコンコーナー

インターネットにつながっている15台のパソコンと、国内の公立図書館では最も多くのオンラインデータベースを提供できるブースが10台あります。

### レファレンス

たくさんの資料や情報があっても、それを使えなかったら意味がありません。レファレンスカウンターでは、経験豊富な専門スタッフが資料や情報を探お手伝いをします。



「知る」ことは楽しい「学ぶ」ことは嬉しい



## 生涯学習 エリア

会議室や研修室などからなる「生涯学習エリア」は、利用目的に合わせて図書館と機能的な連携をはかりながら利用いただける施設となっています。長崎市が目指す生涯学習社会の形成。つまり生涯学習・知的生産活動の場として利用いただける施設です。

### 多目的ホール(有料)

さまざまなイベントや生涯学習を行う交流の場として利用できる多目的ホール。講演会や音楽会などの利用ができます。



## 救護所メモリアル

この場所にあった新興善小学校(国民学校)。そこはかつて、原子爆弾でけがを負った多くの人々が治療を受けた救護所でもありました。当時の救護所の様子を再現した、この「救護所メモリアル」。平和の大切さについて改めて考えさせられる場所です。



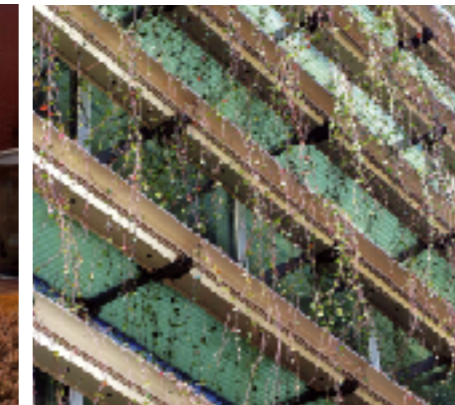
## 地球環境に配慮した設備

今が、未来にとって良い過去になるように。私たちにもできることがあります。



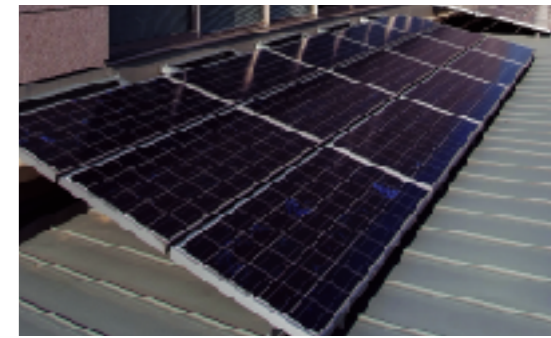
### 屋上緑化

景観に届け込む屋上庭園。大気の浄化作用や、冷暖房の効率化による省エネも期待できます。



### 壁面緑化(緑化ルーバー)

図書館南面は緑のスクリーン。2階閲覧室からは、緑越しに街を見ながら読書ができます。



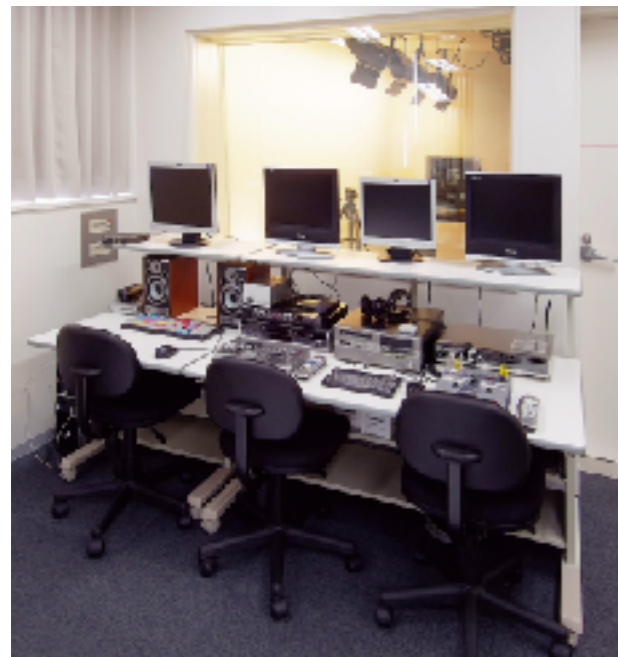
### 太陽光発電

年々深刻化するエネルギー問題にも対応するため、10kwの太陽光発電システムを導入。



### 雨水利用システム

トイレの水洗などには雨水を利用し、上水の節約に取り組めます。



### スタジオ編集室(有料)

映像・音楽・音声の編集のためのスタジオを完備しています。学校や市民サークル・グループなどで、教材や視聴覚作品を作ることができます。



### スタディールーム

77席ある共用の学習スペースは、どなたでも無料でご利用いただけます。図書館エリアで閲覧するより、更に集中して学習したいときに最適です。



### 研修室(有料)

4室、計54席の収容能力を持つ研修室は、利用人数や目的・用途に応じて一つの部屋として使うこともできます。

### パソコン室(有料)

パソコン室には21台のパソコンが設置されており、パソコン教室などにもご利用いただけます。

## 新興善メモリアル



メモリアルコーナー



会議室(有料)



和室(有料)



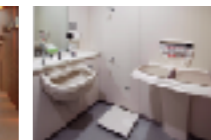
レストラン



ピクトグラム



バリアフリー



多目的トイレ

### ユニバーサルデザイン

長崎市立図書館は、ユニバーサルデザインを採用しています。明るくわかりやすい空間構成、館内施設の配置や方向が見渡せるデザイン。フラットなフロア。案内にピクトグラム(絵文字)や点字の使用の他、介助のための機能が付いたトイレなど、どなたでも気軽に、自由に、公平に利用していただきたいと考えています。



### インフォメーションカウンター

図書館のことはもちろん施設全体のことについてご案内いたします。